

# 今からはじめる ネイチャーポジティブ経営

## ～自然と共に生きる企業へ～

企業においては、「ネイチャーポジティブ経営」(自社の価値創造プロセスに自然の保全の概念を重要課題として位置づける経営)への移行が、脱炭素や循環型経済の構築とともに国内外で重要な経営課題になってきています。

こうした背景を踏まえ、愛知県では、ネイチャーポジティブ経営への移行の必要性、移行に当たって企業が押えるべき要素、新たに生まれるビジネス機会の具体例について考えるセミナーを開催します。

2026年2月25日 水 13:30～17:30 (開場 12:45)

会場

TKP名古屋駅前カンファレンスセンター ホール8A

参加人数

現地 先着120名  
オンライン 先着500名

対象

企業・金融機関 / ネイチャーポジティブ経営やTNFDにご関心のある方

講師

中静 透 氏 (国立研究開発法人 森林研究・整備機構 理事長)

藤木 庄五郎 氏 (株式会社バイオーム 代表取締役CEO)

広田 哲也 氏、中島 正晴 氏 (武蔵精密工業株式会社 サステナ&CG)

吉川 聰一郎 氏 (株式会社三井住友銀行 社会価値創造企画部 環境社会グループ グループ長)

講師の方との  
交流セッション有

ご参加には事前のお申込みが必要です。  
以下URLまたは右のQRコードよりお申込みください。

申込期限:2026年2月18日(水)まで

<https://forms.gle/H5nJxLuupwuLWmyu9>



参加  
無料

問合せ先 (受託者)  
株式会社日本総合研究所 (担当:川本)  
200010-NPseminar@ml.jri.co.jp

主催  
愛知県  
環境局環境政策部 自然環境課



## プログラム

13:30~13:35	主催者挨拶
13:35~13:45	アイスブレイクセッション
13:45~14:25	基調講演 第1部 <b>生物多様性保全からネイチャーポジティブ社会へ</b> 中静 透 氏（国立研究開発法人森林研究・整備機構 理事長）
14:25~15:05	基調講演 第2部 <b>生物多様性の国際動向とビジネスの最前線</b> 藤木 庄五郎 氏（株式会社バイオーム 代表取締役CEO）
15:05~15:20	休憩
15:20~16:00	県内企業による実践紹介 <b>企業と自然の共生 ～ムサシ環境づくりの挑戦記～</b> 広田 哲也 氏、 中島 正晴 氏（武蔵精密工業株式会社 サステナ&CG）
16:00~16:40	金融機関による講演 <b>企業がいまネイチャーポジティブに取り組むべき理由</b> 吉川 聰一郎 氏（株式会社三井住友銀行 社会価値創造企画部 環境社会グループ グループ長）
16:40~16:45	休憩
16:45~17:30	意見交換会



## 講師プロフィール



国立研究開発法人 森林研究・整備機構 理事長  
**中静 透 氏**

本名は 浅野 透、中静は旧姓。  
1983年理学博士（大阪市立大学）。森林総合研究所主任研究官、京都大学生態学研究センター教授、総合地球環境学研究所教授、東北大学生命科学研究所教授、総合地球環境学研究所特任教授、プログラムディレクターなどを経て、2020年より国立研究開発法人森林研究・整備機構理事長。専門は森林生態学、生物多様性科学で、主な著書に「森のスケッチ（東海大学出版会）」「生物多様性は復興にどんな役割をはたしたか（昭和堂）」「森林の変化と人類（共編著、共立出版）」など。



株式会社バイオーム 代表取締役CEO  
**藤木 庄五郎 氏**

京都大学大学院博士号（農学）取得。ボレネオ島の熱帯林にて2年以上野宿生活をする中で、環境保全を事業化することを決意。その後、株式会社バイオームを設立、代表取締役に就任。生物多様性保全と経済合理性が両立する社会を目指し、生物多様性をビッグデータ化する事業に取り組む。2030生物多様性枠組実現日本会議行動変容WG専門委員。日本自然保護協会評議員。ISO/TC331（生物多様性）国内審議委員。MITテクノロジーレビュー「Innovators Under 35 Japan 2021」受賞



武蔵精密工業株式会社 サステナ&CG TL（チームリーダー）  
**広田 哲也 氏**

1989年、武蔵精密工業株式会社入社。  
環境保全、安全衛生、リスクマネジメントを担当。  
干潟保全、外来種駆除、希少種保護などの生物多様性活動を推進し、「あいち生物多様性認証企業」として地域環境と安全な職場づくりに取り組んでいる。



武蔵精密工業株式会社 サステナ&CG  
**中島 正晴 氏**

1997年、武蔵精密工業株式会社入社。  
環境保全で培った豊富な経験を活かし、企業の環境法規対応や安全管理体制の構築を推進。ISO14001認証取得や化学物質管理、労働安全衛生の向上に取り組み、持続可能な事業運営を支える。また、あいち生物多様性認証企業の認証取得を主導し、自然と共生する取り組みや生きものを守る活動を進めている。



株式会社三井住友銀行 社会価値創造企画部  
環境社会グループ グループ長  
**吉川 聰一郎 氏**

2005年、三井住友銀行に入行。法人営業や調査業務を経て、2016年よりサステナビリティ関連の業務に従事。社内施策の立案およびリスク管理を中心に担当し、気候変動・自然資本・人権尊重に関するSMBCグループ全体の推進体制構築や情報開示を主導。2023年4月より現職にて、非財務情報の法定開示対応、サステナビリティレポートの作成、TNFD対応などを統括。



## アクセス

〒450-0002 名古屋市中村区名駅2-41-5 CK20名駅前ビル 8階

## TKP名古屋駅前カンファレンスセンター ホール8A

名古屋市営東山線・桜通線 **名古屋駅 1出口 徒歩3分**

JR線 **名古屋駅 桜通口 徒歩7分**

名鉄名古屋本線 **名鉄名古屋駅 徒歩8分**

駐車場：なし ※提携駐車場はございません。近隣の駐車場をご利用ください。

